

障がい福祉サービス事業所アンケート

◎ 調査ご協力をお願い ◎

日頃から、北本市福祉行政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本市では現在、障がい者福祉のより一層の推進をはかるため、「第三次北本市障害者福祉計画」の策定に着手しています。

つきましては、より実効性のある計画を策定するために、障害福祉サービス事業所の皆さまを対象にアンケート調査を実施し、現在の課題や今後の意向等に関するご意見などをお聞かせいただくこととしました。

このアンケートでお答えいただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、貴事業所名が外部に出ることは一切ありませんので、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひともご協力いただきますよう、お願い申し上げます。（事業所名、記入者のお名前等をお書きいただく欄を設けてありますが、これは記入内容の確認等をさせていただく必要があった場合に使用するものであり、貴事業所の許可なく、他の目的に使用することはありません。）

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 28 年 11 月

北本市長 現王園 孝昭

ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、

11月18日（金）までにご返送くださるようお願いいたします。

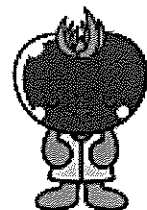
なお、このアンケートについてご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

〔問い合わせ先〕 北本市福祉部障がい福祉課

〒364-8633 北本市本町 1－1 1 1

電 話 048-594-5535

F A X 048-593-2862



●●●●●●●●●● はじめに、貴事業所の名称等をご記入ください ●●●●●●●●●●

貴事業所の名称	
連絡先 (電話番号)	
ご記入者名	

※複数の事業所についてまとめてご回答される場合は、事業所の名称を全てご記入ください。

●●●●●●●●●● 貴事業所の組織と現在の事業内容についてうかがいます ●●●●●●●●●●

問 1 貴事業所の運営主体は、次のうちどれですか。（○は1つ）

1 社会福祉法人	4 有限会社
2 医療法人	5 NPO法人
3 株式会社	6 その他（ ）

問 2 次のサービスのうち、現在、実施しているサービスはどれですか。

1 居宅介護	7 生活介護
2 重度訪問介護	8 就労移行支援
3 同行援護	9 就労継続支援 A 型・B 型
4 行動援護	10 障がい者支援施設
5 短期入所	11 相談支援
6 共同生活援助	12 その他（ ）
	13 現在はいずれも実施していない

問 3 また、現在は実施していないが、将来的に実施することを検討しているサービスがあればお答えください。（あてはまるものに○）

1 居宅介護	7 生活介護
2 重度訪問介護	8 就労移行支援
3 同行援護	9 就労継続支援 A 型・B 型
4 行動援護	10 障がい者支援施設
5 短期入所	11 相談支援
6 共同生活援助	12 その他（ ）
	13 特に検討しているサービスはない

問 4 現在の何人くらいの方にサービスを提供していますか。そのうち北本市民は、およそ何人くらいですか。また、対応している障がい者は次のうちどれですか。

サービス内容	利用者数	うち北本市民	対応している障がい者に ○をつけてください ↓（あてはまるものに○）
居宅介護	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
重度訪問介護	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
同行援護	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
行動援護	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
短期入所	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
共同生活援助	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
生活介護	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
就労移行支援	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
就労継続支援 A 型・B 型	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
障がい者支援施設	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
相談支援	約_____人	約_____人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
その他（ ）	約 人	約 人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童
その他（ ）	約 人	約 人	1 身体 3 精神 2 知的 4 児童

●●●●●●●●●● **貴事業所の運営についてうかがいます** ●●●●●●●●●●

問5 貴事業所の平成27年度の事業の収支（黒字・赤字）の状況をお答えください。

(○は1つ)

- [illegible]

問 6 昨年度（平成 27 年度）に比べて、今年度の貴事業所における新規のサービス提供依頼者数の動向はどうなっていますか。（○は 1 つ）

- 1 かなり増えてきている 4 減っている
-2 増えてきている 5 かなり減っている
3 変わらない

問7 サービス提供依頼者数の増加には対応できていますか。(○は1つ)

- 1 対応できている
- 2 対応できていない（断っている）ことが時々ある
- 3 対応がまったくできない状況にある

●●●●●●● サービスの質の向上のための取り組みについてうかがいます ●●●●●●●

問 8 貴事業所のサービスの質の評価に関する取り組み状況についてお答えください。

（項目ごと、○は1ずつ）

		定期的実施 している・受け ている	今後、実施す る・受ける予定 である	検討中である	実施する・受け る予定はない
サービスの質の自己評価	→	1	2	3	4
利用者からの評価	→	1	2	3	4
第三者評価	→	1	2	3	4

問 9 サービスの質を向上させるためには、今後どのような支援が必要になると思いますか。

（あてはまるものに○）

- 1 財政面での支援
- 2 必要な人材のあつせん
- 3 職員の研修、訓練への支援
- 4 行政との情報共有
- 5 事業運営に必要な情報提供
- 6 事業振興のための支援
- 7 障がい者福祉に対する市民理解を得るための周知、啓発
- 8 その他（ ）

問 10 貴事業所では人材育成についてどのような取り組みを行っていますか。（あてはまるものに○）

- 1 職員一人ひとりの能力向上に関する希望を把握している
- 2 個人別の育成（研修）計画を策定している
- 3 職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫を全員が確実に共有している
- 4 研修成果をレポートや発表などを通じて全員が確実に共有している
- 5 職員の意識を十分に把握し、やる気と働きがいの向上に取り組んでいる
- 6 報酬の向上に取り組んでいる
- 7 福利厚生制度の充実に取り組んでいる
- 8 その他（ ）

利用者や家族からの声についてうかがいます

問 11 利用者や家族からの苦情が平成 27 年 4 月以降ありましたか。(〇は 1 つ)

— 1 あった 2 なかった → 問 12へ

→ 付問1 寄せられた苦情に、どのように対応されましたか。(○は1つ)

- 1 事業所内でほぼ対応した
2 関係機関へ連絡をとるなど、連携して対応した
3 その他（ ）

➡ 付問2 苦情に対しては素早く対応しましたか。(○は1つ)

- 1 対応した
- 2 対応できていないケースもある

➡ 付問 3 寄せられた苦情の内容をお答えください。

(○は件数の多いものから5つまで)

- 1 サービスの質や内容に関すること
- 2 従事者（サービス提供者）の態度や言葉づかい等に関すること
- 3 従事者（サービス提供者）の介護技術に関すること
- 4 サービス提供にかかる他機関との連携等に関すること
- 5 サービス利用等の手続きに関すること
- 6 制度やサービスの説明に関すること
- 7 重要事項説明や契約に関すること
- 8 情報管理に関すること
- 9 利用料に関すること
- 10 利用者間のトラブルに関すること
- 11 その他（ ）

問 12 貴事業所では、苦情対応窓口の存在を利用者に示していますか。(〇は1つ)

- 1 文書で明確に示している
2 口頭など何らかの形で示している
3 示していない
4 その他（ ）

●●●●●●●●●●●●●●●● 貴事業所の抱える課題についてうかがいます ●●●●●●●●●●●●●●●●

問 13 貴事業所では、経営的な面で、あるいは、障がい福祉サービスの事業展開の面で、現在、どのようなことが課題となっていますか。（あてはまるものに○）

- 1 新規利用ニーズが多く受け入れが困難
- 2 新規利用者の獲得が困難
- 3 利用者一人あたりの利用量が少ない
- 4 設備・スタッフなどが不足し、利用者の個別ニーズに応えられない
- 5 利用者や家族がサービスをよく理解していない
- 6 利用者の身体状況の把握が難しい
- 7 利用者からの苦情や事故への対応
- 8 訪問や送迎が非効率（エリアが広いなど）
- 9 スタッフの確保
- 10 スタッフの人材育成
- 11 責任者など中堅人材の確保・育成
- 12 他のサービス事業所との競合が激しい
- 13 他のサービス事業所との連携
- 14 医療機関との連携
- 15 報酬単価が低い
- 16 その他（)
- 17 特に課題はない

問 14 貴事業所では、人材を確保するためにどのような取り組みを行っていますか。

（あてはまるものに○）

- 1 賃金の改善
- 2 資格取得にかかる費用の助成
- 3 福利厚生の充実
- 4 ホームページ等での広報
- 5 実習生・研修生の積極的な受け入れ
- 6 法人内での人事異動の実施
- 7 求人広告等
- 8 ハローワーク、福祉人材バンクの活用
- 9 その他（)
- 10 特に何も行っていない

[illegible]

障がい者福祉全般について、ご意見・ご要望等がございましたらご自由にお書きください。

また、「第三次北本市障害者福祉計画」に盛り込むべきことなど、市への提案などがございましたら自由にお書きください。

This image shows a single sheet of white paper with ten horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、11月18日（金）までにご投函ください。